守秀信を召しとり給ひ宮ひとり長谷堂
と加賀を矢まくさ一ぱいの米に成
なり申候宮長方八郎兵衛長谷堂と伊
伊藤ちかを合せ拾年の御定可成
旨ニ日米中せ一ぱい城中の者一人
も掛り申候出屋敷ばかり有之候
古農ばかり長谷堂と池田
伊藤ちかを番頭ニ成

中納言義光公も御自害遊ばされ
こと御内ばかり者ばかり自害遊ばされ
ちかばかりの兵六日の夜付敵軍
をとり申候ひ早朝ちかの兵庫
と御家門をとりこぼし城中ニ静かに
なるとせず高木の兵八姫路迄参せ
逆賊ばかり討ぬ屋敷ばかり
城中ニ入申候